

# OSK KHJ岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)

平成 27 年 8 月 18 日 OSK 増刊通巻 344 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 143 号(平成 27 年 8 月)



## 『KHJ岡山きびの会』のご案内

2015 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円

(お忘れの方はなるべく早くお振込みください)

月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 槌谷 富子 〒702-8002 岡山市南区福成 1-128-4 【電話】090-2094-9589

居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、金曜：午後 1 時～6 時 (詳しくは巻末をご覧ください)

## 「KHJ 岡山きびの会」のお願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

## グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

### <8 月例会のお知らせ>

日 時 平成 26 年 8 月 9 日 (第 2 日曜日) 午後 1:30~5 時  
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室  
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話: 0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2  
内 容 ●演題 「ひきこもり大学」親と子どもと、時々・他人学  
講師 グローバル・シッパスこうべ 代表 森下 徹さん  
当事者団体 NODE 宮武 将大さん  
●ひきこもり相談会 (役員による来談者へのオリエンテーション)  
参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

### <9 月例会のお知らせ>

日 時 平成 26 年 9 月 13 日 (第 2 日曜日) 午後 1:30~5 時  
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室  
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話: 0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2  
内 容 ● 演題 知恵を生かして一ボランティア事業へのチャレンジ  
講師 NPO 日本教育カウンセラー協会 上級カウンセラー  
讃岐ポレポレ農園代表 松田 勝先生  
●ひきこもり相談会 (役員による来談者へのオリエンテーション)  
参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

## ひきこもり問題における医療化の影響と投薬の是非

全国オルタナティブ協議会 中川 聡さん

こんにちは、全国オルタナティブ協議会の中川 聡です。よろしくお願いします。

今、川島さんからご紹介いただきましたが、私からも少し自己紹介をさせていただきます。米系のコンピュータメーカー勤務を経て、IT 企業を起業経営していました。向精神薬による中毒で家族を失いました。はじめ睡眠薬を処方されたのですが、うつ病・双極性障害・統合失調症と次々に病名が変わり、処方される薬も変わりました。その結果を考えると、薬による中毒死ではないかと考えております。

そのことを、裁判に訴え、高裁まで闘いましたが、敗訴と言う残念な結果になってしまいました。私は家族の中毒死の原因を飲んでいた薬の副作用によるものと考えたのですが、私の考えを理解してくれる医師はおりませんでした。

だったら自分でやるしかないと考え、2011 年精神医療被害連絡会を発足し、そして 2014 年現在の精神保健に代わるオルタナティブな精神保健の実現を目指すオルタナティブ協議会を発足させて現在にいたっています。

今日はひきこもり問題ということでお話させていただきますが、ひきこもりの定義は広範囲で何からお話させていただこうかと考えました。最初に医療化ということから話をはじめたいと思います。

これまで医療が関与しなかった分野に医療が主導的に関与すること。これまで社会的な問題とされたことが、治療が必要だとする医療の問題にされることが医療化されるということです。

医療化によって最近の 15 年間で医療費が倍になっています。メンタルヘルス・自立支援・生活保護などの中から相当額が医療費に使われています。また、教育現場においてもソーシャルワーカー・保健師の方が医療機関につなぐことに積極的に関与して来た結果だといえます。

皆さんは「うつは心の風邪」キャンペーンがあったことを覚えていらっしゃるでしょうか。なぜか「悲しい・苦しいなどの気分障害は「うつ」かもしれません、医療機関に行きましょう」ということでした。

また「お父さん眠れていますか」キャンペーンもありました。一般の医師にかかると、眠れないのは「うつ」が潜んでいるかもしれないので、精神科につなげる、といったものです。

また、「うつ病」とか「ADHD」の診断がチェックシート方式で行われ、チェックが何項目入ればあなたは何々ですといった診断方法です。そのときの状況だけを診断基準にして、その人がどういった人生を送ってきたのか、どういう家族関係だったのか、などの配慮が全くありません。

次に日本社会特有の病理ということをお話させていただきます。

- 自死→文化による違い、女性が抑圧されている地域では女性の自死が多い。中年男性の自死が多いのは日本特有の現象
- 虐め→個性を認めない横並び、常に比較・競争にさらされる教育
- 恥の文化→問題の先送り、隠蔽体質
- お上信仰→封建社会の名残、官僚支配、学歴信仰
- 超効率社会/行き過ぎた役割分担→大量生産・大量消費社会
- ヒエラルキー構造→少数のエリートが国民を管理する社会
- 逃げ場の無いレール社会→やり直しの効かない社会
- 世代間のギャップ→時代遅れの価値観の押し付け

など、大戦のナチス収容所における監視者と収容者の関係が書かれた「夜と霧」に出てくる閉鎖的な環境や人間関係が引き起こす、収容所の病理に通じる部分があるように思われます。

つぎに精神医学の流派のお話をさせていただくと

○ 生物学的精神医学

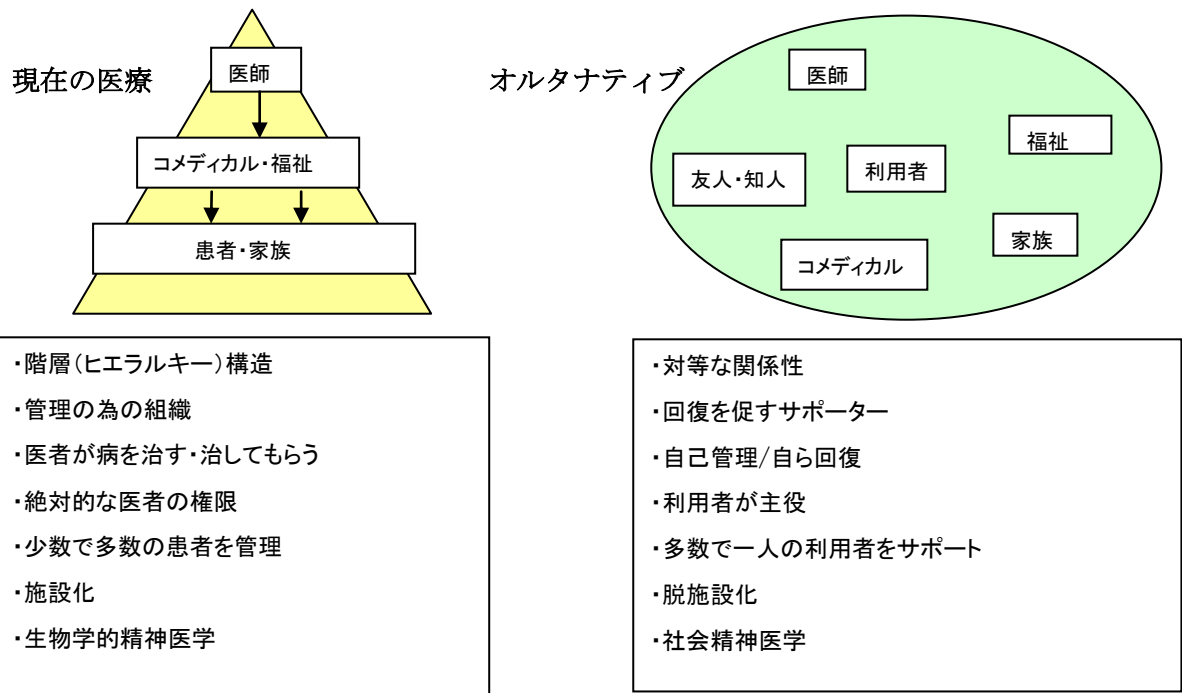
現代精神医学の主流、精神疾患は脳の機能障害（病気）として薬物治療が有効というもの。

○ フロイト派、セラピスト

心理分析を中心とした精神療法を用いる。

○ 社会精神医学

精神疾患は、患者を取り巻く社会環境や人間関係が引き起こすとする考え。日本においては絶滅



右側の図で示しましたが、オルタナティブ（社会精神医学）の理念として

- 精神症状は、その人の人生における正常な反応
- 治療よりも、人生における回復を重要視する
- 医療的ヒエラルキーを排したオープンな関係性
- 本人の自己決断力・自己管理能力・自己肯定力を引き出す
- 施設ではなく地域コミュニティ
- 家族や地域社会との関係性の改善

などを、あげたいと思います。

**今回の講演はいかがでしたか、感想・ご意見をお聞かせ下さい。**

- 今回2度目の中川さんのお話、何か判りにくかった1回目から、「あ〜そういうこと」だったのかという思いに変わった日です。特に、日本の今の精神化クリニックの現状と、これからどうしたらよいのか社会精神医学の方向へ家庭の中から方向転換したい。そんな強い願を持ちました。オルタナティブ理念に賛同します。
- 生物学的精神医学・フロイト派、セラピスト・社会精神医学といった精神医学の流れが少し理解できました。浦川ベテルの家のお話が聞けてよかったです。

# お知らせ掲示板

## 居場所活動の読書サロン

若者学級 毎月第4土曜日13時半～18時まで。

昨年6月より始め1年経過しました。一人の若者中心に興味ある事柄（音楽アニメ映画等）が合った数人集まっています。

若者に限らず、どなたでもどうぞ！！

### 連絡先

槌谷 富子 090-2094-9589

NPO法人津山・きびの会

## “8月は恒例のソーメン流し”

8月22日の昼食時、ソーメン流しをして楽しめます。その他おにぎりやご馳走も用意する予定です。集合は10時ですが、ご都合のよい時においでください。ソーメン流しの後、カラオケなどをして、楽しめます。どなた様もお誘い合わせでご参加ください。

トトロの家 (0868-23-0028) の住所  
708\*0863 津山市小桁 137-2

連絡先 川島焔三 (090-7541-5263)

## パソコン教室よりお知らせ

もうすでにご存じだと思いますがマイクロソフト社より Windows10 の無償アップグレードが7月29日より行われます。

無償のアップグレード期間は1年間有ります。アップグレードされることをお勧めしますが、マイクロソフト社のオフィシャルサイトでアップグレードの注意事項などをよく理解してから申し込みされることを望みます。

Windows8 は、Windows8.1 にバージョンアップしてから申し込む必要があります。

担当：花谷

## 第10回KHJ全国大会 in 香川のご案内

### 未来に希望を持てるひきこもり支援

日時 10月31日(土) 12:30～

11月1日(日) 8:45～

会場 香川県社会福祉総合センター

高松市番町1-10-35

参加費(資料代) 一般2000円

11月1日の昼食代700円

基調講演 「親の歩みと子供の変化」

(2日目)

第1分科会 ひきこもりサポーター養成・派遣事業

第2分科会 当事者支援(居場所と中間的就労支援)

第3分科会 家族会運営のノウハウと地域連携力

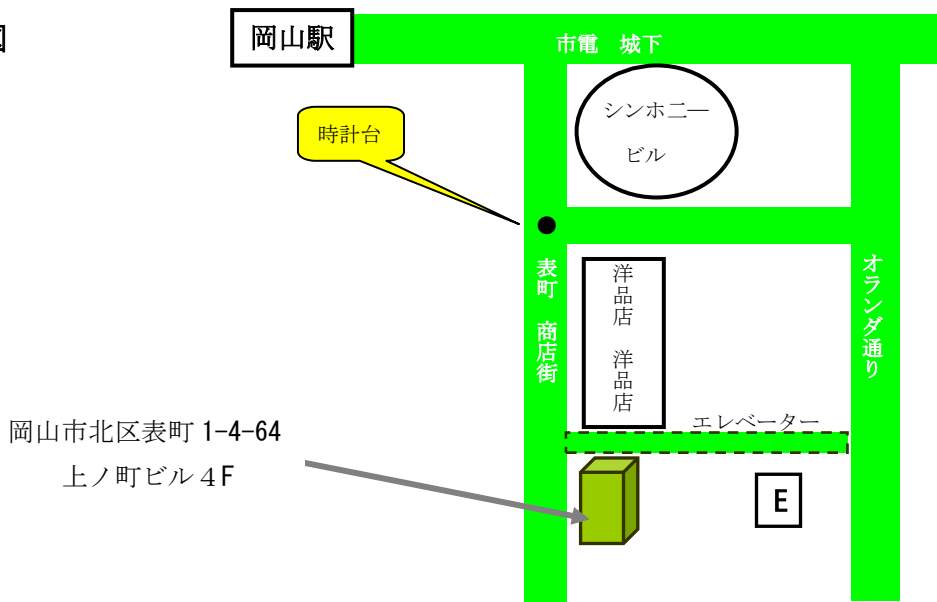
第4分科会 兄弟姉妹の会

きびの会 居場所・行事カレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1 父親学級 居場所
2 休日	3 居場所	4	5 居場所	6	7 居場所	8 家族教室 居場所
9 定例会	10 居場所	11	12 お盆休み	13	14 お盆休み	15 お盆休み
16 休日	17 居場所	18	19 PC教室 居場所	20	21 役員会 居場所	22 若者学級 居場所
23 休日	24 居場所	25	26 母親学級 居場所	27	28	29 松田先生 居場所
30 休日	31 居場所					

きびの会 居場所 地図



家族教室 (原則)第2土曜日 午後1時半～4時 担当:西紀子さん  
 松田相談日 (原則)第5土曜日 午前9時～午後6時 担当:松田勝カウンセラー  
 ご 予 約:中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857  
 料 金:会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

母親学級 (原則)第4水曜日 午後1時半～4時  
 父親学級 (原則)第1土曜日 午後1時半～4時  
 若者学級 (原則)第4土曜日 午後1時半～4時  
 パソコン教室 (原則)第3水曜日 午後3時～5時  
 お問い合わせ:花谷 電話 080-1908-3861

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日行) 平成26年8月18日発行 OSK 増刊通巻344号  
 発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-263-7537)  
 無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)